＜平成２８年省エネルギー基準対応＞　　ＪＩＳ　Ｑ　１７０５０－１に基づく自己適合宣言書（附属書）

自己適合宣言書管理番号	M-244-041	附属書番号	NS50-301:3版
発行者の名称	株式会社エクセルシャノン		
作成日	2024年4月1日	改訂日	2025年4月23日
商品	シャノンウインドNS50 G3防火（トリプルガラス仕様）		
仕様	アングル付、アングル無（アングル付同等納まり）		
窓種	・ＦＩＸ窓　単窓 ・ＦＩＸ窓(横長)　単窓 ・縦すべり出し窓　単窓 ・横すべり出し窓　単窓		

■本附属書について
・本附属書は、対応する自己適合宣言書とあわせてご使用ください。
・本書記載の内容は製品仕様変更等により予告なく修正する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■開口部の熱貫流率について
・試験値は、JIS A 4710に基づく試験により測定した代表試験体の値です。
・計算値は、JIS A 2102-1,2102-2に基づいて社内で算出した代表試験体の値です。
・建具とガラスの組み合わせは、一般社団法人　日本サッシ協会ホームページ内「建具とガラスによる開口部の熱貫流率表（住宅用窓の簡易的評価による）」より引用しています。
・付属部材が付与される場合の開口部の熱貫流率は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」に基づいた計算値です。
・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「窓、ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づき選定しています。

■開口部の日射熱取得率について
・ガラスメーカーから提供されたガラスの日射熱取得率に0.72の係数を掛けた値（小数第三位以下四捨五入）、あるいは国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」より引用しています。

■ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率区分・開口部の日射熱取得率

			アルゴンガス入り 防火窓専用ガラス	
			透明	型
ガラス構成（㎜）		室外ガラス厚	4	4
		中空層厚	15	15
		中間ガラス厚	3	型3
		中空層厚	15	15
		室内ガラス厚	4	4
熱貫流率区分	ダブルLow-E	ESクリアスーパー	①	①
		グリーン	②	②
		クリア	②	②
日射熱取得率	ダブルLow-E	ESクリアスーパー	0.31	0.31
		グリーン	0.24	0.24
		クリア	0.24	0.24

・「ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率区分・開口部の日射熱取得率」は当社カタログあるいは価格表記載のガラスを使用した場合を示します。
・熱貫流率区分ごとの性能値は「開口部の熱貫流率　性能一覧」の各区分記号の行を参照してください。

■開口部の熱貫流率　性能一覧

アルミスペーサー仕様								
区分記号	ガラス中央部の熱貫流率 (W/m^2K)	開口部の熱貫流率				試験値	計算値	建具とガラスの組み合わせ
		付属部材無し	シャッター又は雨戸付	和障子付	風除室あり			
①	0.56　以下	0.88	0.84	0.82	0.81	○		
②	0.63　以下	0.92	0.88	0.85	0.84	○		